
**女性の就業等意識調査
結果報告書**

平成 22 年 2 月

奈 良 県

はじめに

本県では男女共同参画社会の実現に向けて、「奈良県男女共同参画推進条例」を制定するとともに、「なら男女共同参画プラン 21（奈良県男女共同参画計画）」を、さらに「なら男女GENKIプラン（奈良県男女共同参画計画【第2次】）」を策定しさまざまな施策の推進に努めております。

今回の「女性の就業等意識調査」は、総務省が実施した「平成19年就業構造基本調査」の結果で、奈良県の女性の有業者の割合が全国で最下位となっていることからその要因の究明のため、実態はどのようになっているのか、また女性自身が就業することに対してどのような意識を持っておられるのかを把握するために実施しました。

この調査によって明らかになった結果は、本県において今後の施策の検討や実施をする際の基礎資料として活用させていただきます。

また、男女共同参画に携わる関係機関や団体、県民の皆様に男女共同参画社会づくりを進めていただくための参考資料としてご活用いただければ幸いです。

最後に、この調査の実施にあたりまして、ご協力をいただきました県民の皆様や関係者の方々には心から厚くお礼を申し上げます。

平成22年2月

奈良県くらし創造部長

宮 谷 太

～ 目 次 ～

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査設計	2
3.	回収結果	3
4.	報告書の見方	5
II	調査結果	7
1.	回答者について	8
2.	就労の実態について	11
3.	女性が働き続けるために必要なもの	60
4.	女性の生き方の理想と現実	120
5.	男女平等について	129
III	調査の総括	147
1	働いているのか、働いていないのか？	148
2	働きたいのか？ 働きたくないのか？ 働けないのか？	150
3	なぜ働けないのか？	151
4.	どのような条件であれば働けるのか？	153
5	まとめ－奈良県の女性労働の現在と課題	156
IV	その他の回答	159
V	調査票	169

I 調査の概要

1. 調査の目的

奈良県では女性の有業者の割合が全国最下位となっていることから、女性の就業等に関する意識や実態を把握し、今後の施策の検討や実施をする際に活用させていただくために本調査を実施しました。

2. 調査設計等

■ 調査対象者等

- 調査地域 : 奈良県全域（全市町村）
- 調査対象者 : 20歳以上 50歳未満の女性を、各市町村ごとに平成20年10月1日現在の住民基本台帳の登録者数に比例して割り当てた標本数3,000件から系統抽出
- 調査対象者数 : 3,000人
- 調査時点 : 平成21年8月1日
- 調査期間 : 平成21年8月17日～平成21年8月31日まで
- 調査方法 : 調査票による本人記入方式（本人が記入できない場合は家族）
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

■ 調査結果分析・監修

宮坂 靖子（奈良大学社会学部 教授）

3. 回収結果

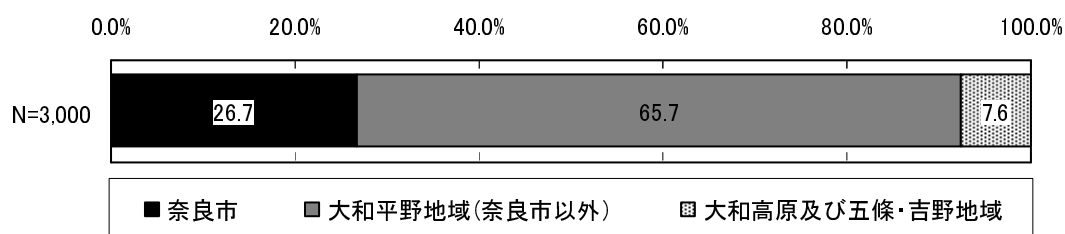
■ 回収結果

a: 調査対象者数 (配布数)	b+c: 回収数			b/a: 有効回収率
		b: 有効回収数	c: 無効回収数	
3,000	1,371	1,369	2	45.6%

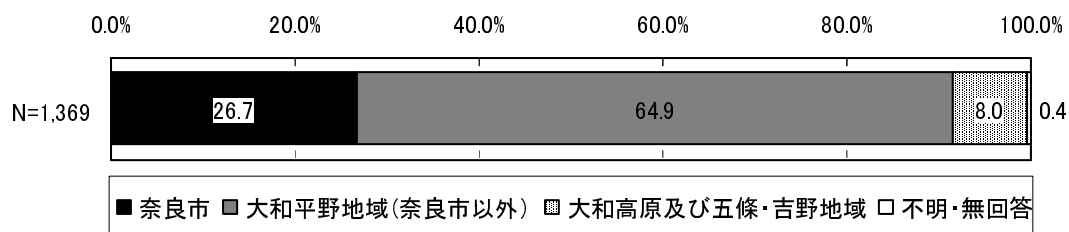
■ 地域3区分別回収結果

地 域	a: 調査対象者数 (配布数)	b: 有効回収数	b/a: 有効回収率
奈良市	800	366	45.8%
大和平野地域(奈良市以外)	1,971	888	45.1%
大和高原及び五条・吉野地域	229	109	47.6%
地域が不明だったもの		6	

〈地域3区分別配布割合〉



〈地域3区分別回収割合〉



■ 地域3区分別配布回収内訳

地域3区分	市町村名	配布数		有効回収数	
		市町村別	地域3区分別	市町村別	構成比(%)
奈良市		800	800	366	26.7
大和平野地域 (奈良市以外)	大和高田市	153	1,971	60	4.4
	大和郡山市	190		74	5.4
	天理市	150		66	4.8
	橿原市	277		138	10.1
	桜井市	127		63	4.6
	御所市	57		27	2.0
	生駒市	264		120	8.8
	香芝市	172		74	5.4
	葛城市	76		37	2.7
	平群町	39		11	0.8
	三郷町	49		17	1.2
	斑鳩町	60		28	2.0
	安堵町	16		13	0.9
	川西町	18		8	0.6
	三宅町	15		5	0.4
	田原本町	67		32	2.3
	高取町	14		6	0.4
	明日香村	11		5	0.4
	上牧町	51		24	1.8
	王寺町	49		29	2.1
広陵町	75	36	2.6		
河合町	39	15	1.1		
大和高原及び五條・吉野地域	五條市	68	229	27	2.0
	宇陀市	65		34	2.5
	山添村	7		5	0.4
	曾爾村	3		1	0.1
	御杖村	3		0	0.0
	吉野町	15		7	0.5
	大淀町	41		19	1.4
	下市町	12		9	0.7
	黒滝村	1		1	0.1
	天川村	2		0	0.0
	野迫川村	1		0	0.0
	十津川村	5		2	0.1
	下北山村	2		2	0.1
	上北山村	1		0	0.0
	川上村	2		1	0.1
東吉野村	3	1	0.1		
不明・無回答			6	0.4	
総計		3,000	3,000	1,369	100.0

4. 報告書の見方

- 回答結果は、小数点第2位を四捨五入した有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%をこえる場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表のN数（number of case）、「サンプル数」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
本文中（SA）は単数回答の設問、（MA）は複数回答の設問、（NA）は数量による設問を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 問12～問14について、関連が想定される問とのクロス集計を一覧表にして掲載しています。表側の質問項目は「不明・無回答」を含んでいません。各質問項目のN数の合計は以下の表のとおりです。

■ 問12、問13の一覧表の質問項目別合計N数

質問項目	合計N数
年齢	1,179
就労状況	1,158
子どもの有無	1,182
子どもの末子の年齢	624
今後の就労意向	1,182
働いている状況	1,158
働いている職種	788
働いている地域	808
婚姻状況	1,177
居住地3区分	1,178

■ 問14の一覧表の質問項目別合計N数

質問項目	合計N数
年齢	1,364
就労状況	1,332
子どもの有無	1,369
子どもの末子の年齢	723
今後の就労意向	1,298
働いている状況	1,332
働いている職種	892
働いている地域	917
婚姻状況	1,360
婚姻状況×子どもの有無別（いる）	724
婚姻状況×子どもの有無別（いない）	636
居住地3区分	1,363